



取扱説明書

Primoret
プリモレット

自立支援介護用電動ベッド
プリモレット

PZB-ES1JFA



PZB-ES1JFA

この度は、自立支援介護用電動ベッド「プリモレット」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

- 組み立て及びご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願い致します。
- 介護が必要な方がお使いになる場合は、介護する方もこの取扱説明書を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。
- 商品を他の人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。
- お買い上げの商品は改良などにより、この取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

〈保証書付〉

株式会社プラツ

目次

ページ

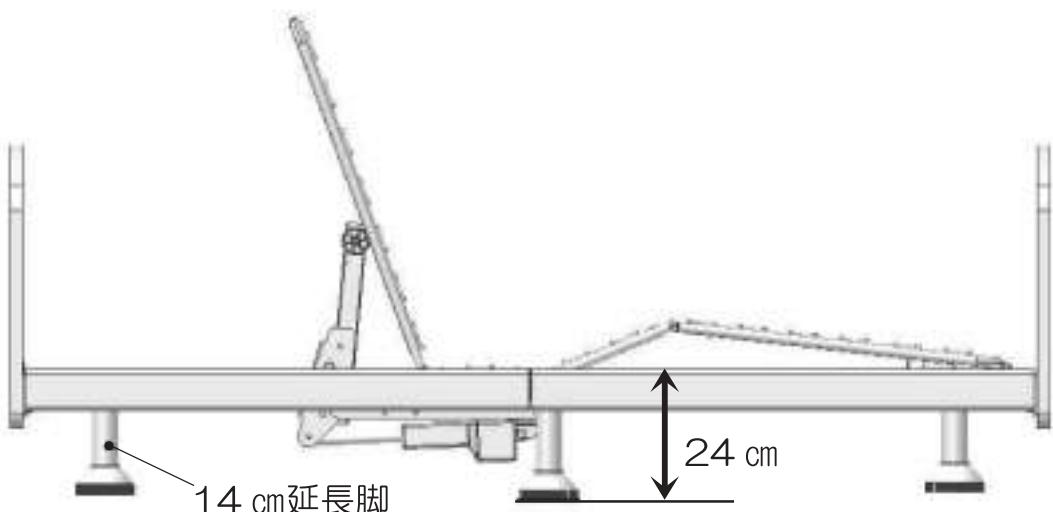
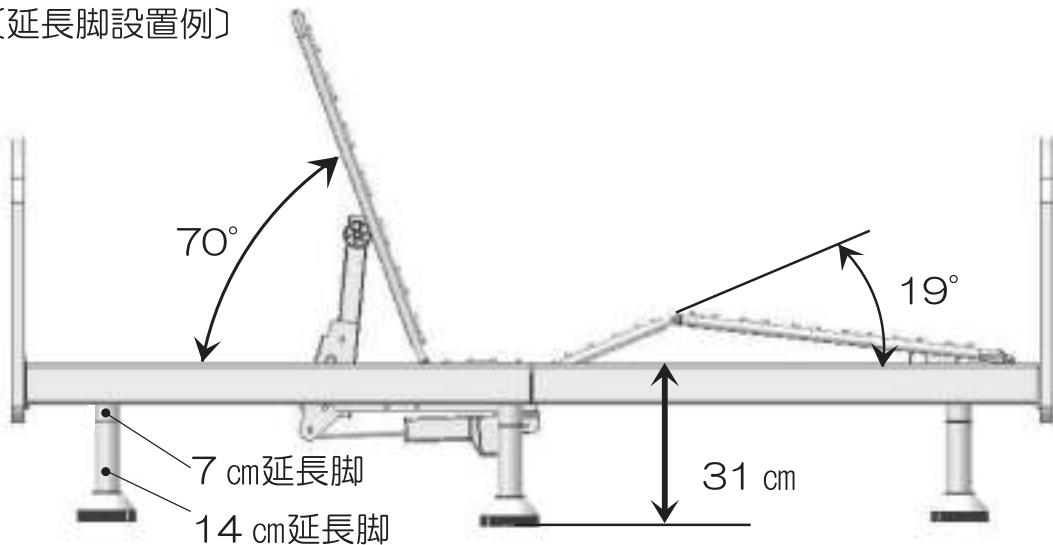
■商品の特徴	2
■安全にご使用いただくために	3～7
■キャスターでの移動について	7
■部品の確認	8
■主要部分の名称と操作方法	9
■ベッドの組み立て方法	
○頭側フレームの組み立て	10
○脚側フレームの組み立て	11
○頭側フレームと脚側フレームの組み立て	11～12
○背ひざ運動・背のみの切り替え	12
○ヘッドボード、フットボードの取り付け	13
■故障かな…？	14
■器具のお手入れについて	14
■保証とアフターサービス	15
■適合周辺機器	16～17
■各種サイドレールとの組み合わせについて	18～19
■商品の仕様	20
■停電時の背下げ操作方法	21

商品の特徴

この商品は、自立をサポートするベッドです。

- 手元スイッチのボタンを押すだけで背 70° 、ひざ 19° までリクライニングできます。
- ひざ上げ用ワイヤーを取り外して、ひざ角度を動かさない(0°)ように変更することも可能です。※JIS規格の傾斜角度表示に則り、最低限確保できる角度表示にしています。
- 延長脚により、床面高さを2段階(24/31cm)に調整することができます。

〔延長脚設置例〕



※7cmの延長脚のみでは使用できません。

※オプション(別売部品)にて他の高さ調整も可能です。

詳しくはP17〔適合周辺機器〕をご参照ください。

安全にご使用いただくために（必ずお守りください）

この取扱説明書では、商品を安全に正しくお使い頂き、ご利用者や他の人々への危害や財産への阻害を未然に防止する為に、色々な絵表示をしております。下記をよくお読み頂き、内容をよく理解してから正しくお使いください。



警告

この表示の欄は、生命に関わる怪我、または重傷を負う可能性が想定される内容を記載しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を記載しています。

■絵表示の例



この記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

禁 止



この記号は、気を付けて頂きたい「注意喚起」の内容です。



！ご使用前・ご使用上の警告と注意



禁 止

ご自身での操作が困難な方がベッドを使われる場合、付添いの方がベッド操作をしてください。怪我、事故の原因となります。

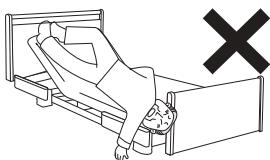
- ご家族に小さなお子様がいる場合、ベッドを使用しない場合は電源プラグを抜いてください。ベッドで遊んで事故や怪我を起こす恐れがあります。



禁 止

ベッドにうつ伏せで寝た状態や頭脚逆方向で寝た状態でのご使用はしないでください。

- 背骨を痛めるなど怪我や事故の原因になります。



禁 止

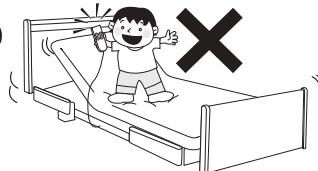
モーターの長時間連続使用はしないでください。（最大2分）

- 加熱により、温度ヒューズが働き動かなります。
- 動かなくなったら販売店にお問い合わせください。この場合は修理費が発生します。



禁 止

ベッドに立った状態でベッドを動かさないでください。
・転倒などにより怪我や事故の原因になります。



禁 止

「上がっている背やひざ脚ボトムの上に座る」「ボトムの上で飛び跳ねる」「ボトムに飛び乗る」などの行為は絶対にしないでください。
・怪我や事故の原因になります。



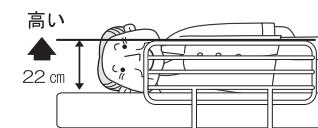
禁 止

ベッドの上で飛び跳ねたり、歩き廻らないでください。
・怪我や事故の原因になります。



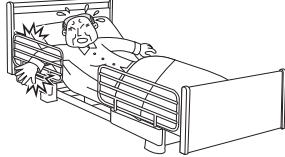
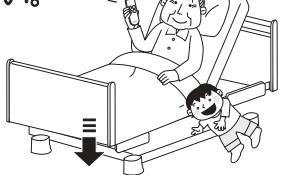
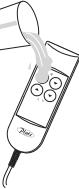
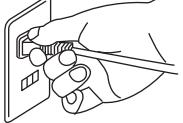
禁 止

マット面からレールの上まで22cm以上を確保すること。
・怪我や事故の原因になります。



サイドレールとベッド用グリップ、サイドレール・ベッド用グリップとボードやボトムとの隙間に体の一部が入らないよう注意してください。
・隙間にはさまれたり、怪我や事故の恐れがあります。

! ご使用前・ご使用上の警告と注意

<p>注</p> <p>ご使用になられる前に、各部のピンが完全に挿入されているか、ご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各部のピンが外れていると、ご使用中にパーツが外れたりすることも考えられ事故の原因になります。 	<p>注</p> <p>マットレスがずれないように注意してください。マットレスがずれると危険な隙間が発生し、体の一部が入り込む恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 適合するサイドレール (P16 参照)を取り付けることでマットレスのずれ防止になります。
<p>禁 止</p> <p>サイドレールを取り付けてご使用の際に、体の一部（頭、腕、脚）をサイドレールから出した状態で、背・ひざ上げ操作しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 骨折など、怪我をする原因になります。 <p>安全に使用していただくためにサイドレール用安全バーを別売りにてご用意しております。</p> 	<p>注</p> <p>介護者などがベッドから離れたり、ご利用者から一時的に目を離す際は、背の角度やベッドの高さに注意してください。</p>
<p>禁 止</p> <p>各部の操作をする場合、フレームとボトムの間に手や指を入れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 骨折など、怪我をする原因になります。 	<p>禁 止</p> <p>ベッドの下にもぐり込んだり、手や足を入れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 骨折など、怪我をする原因になります。 
<p>禁 止</p> <p>他社製のサイドレールと組み合わせて使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 危険な隙間が発生し、腕や首、頭をはさむなど重大事故の原因になります。 	<p>禁 止</p> <p>電源プラグは濡れた手で触らないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 感電する恐れがあります。 
<p>禁 止</p> <p>濡れた手で手元スイッチ操作をしないでください。水などの液体で、手元スイッチや駆動部を濡らさないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ショートして故障、火災や感電の恐れがあります。 誤作動の原因になります。 	<p>禁 止</p> <p>電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 断線・接触不良により、火災の原因、故障の原因になります。 
<p>禁 止</p> <p>洪水や火災などで被災したベッドは電源プラグを抜き、使用前に販売店に点検を依頼してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気部品のショートによる火災の原因となります。 破損部品があると思わぬ怪我をする恐れがあります。 	<p>禁 止</p> <p>このベッドは防水です。屋外では使用できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災、感電の原因になります。 尿など水分がモーター、手元スイッチにかかった場合は、電源プラグを抜き使用せず、販売店にご相談ください。

![△]ご使用前・ご使用上の警告と注意



分解・改造はしないでください。
・故障や感電の原因になります。



分解禁止



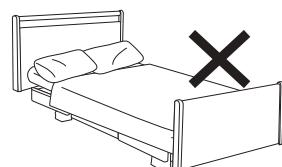
禁 止

治療中の方やペースメーカーご使用の方は医師に相談してください。
・ベッドの操作が、症状を悪化させる可能性があります。
・医師、看護師の指導に従ってください。
・背・ひざの角度によっては床ずれなどの症状を悪化させることがあります。



禁 止

このベッドは一人専用のベッドです。ベッドを二人以上でご使用にならないでください。
・リハビリをおこなう際、ベッドに座る際、勢いをつけ過度に荷重をかけたりしないでください。



禁 止

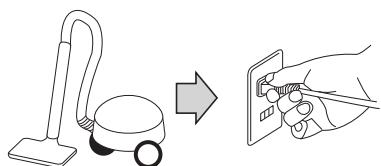
本体に貼ってあるシールは剥がさないでください。お客様を危険から守るために物や故障時に素早い対応をする為の物です。
・ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。



禁 止

掃除・点検などでベッド下に入る場合は必ず電源プラグを抜いてください。

- ・誤操作によりベッドにはされ重傷事故の恐れがあります。



転倒防止の為、ベッドの周りに不要な物を置かないでください。



手元スイッチを使用しない時は、不意にボタンを操作しないようにサイドレールやベッド用グリップの外側などに掛けてください。



禁 止

背ボトムを90度以上、動かさないでください。

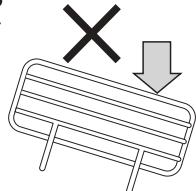
回転部が変形する恐れがあります。



禁 止

サイドレールの端に体重を掛けないでください。

- ・傾いて転倒する恐れがあります。
- ・過度の荷重をかけると破損する可能性があります。



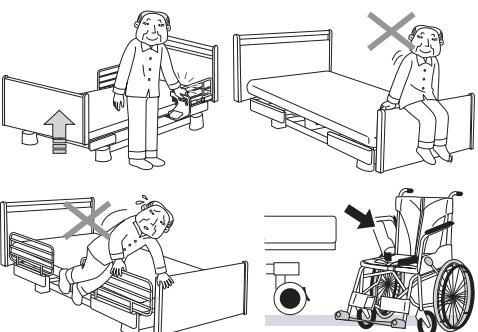
⚠ ご使用前・ご使用上の警告と注意



禁 止

ベッドからの乗り降りの際の転倒事故が多発しています。必ず下記のことを守ってご使用ください。

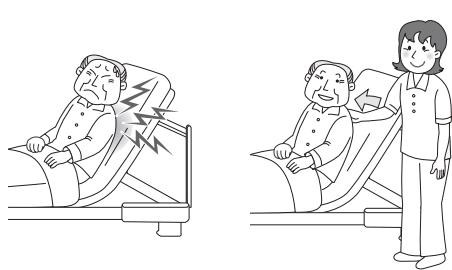
- ・ベッド横から乗り降りしてください。
- ・サイドレールをまといだり、ヘッド／フットボードをまといだりしないでください。
- ・睡眠薬を服用の際は、医師から指示された時間内にベッドから立ち上がることはしないでください。
- ・車椅子への移乗の際は、ベッド、車椅子のキャスターがロックされているか確認して、乗り降りしてください。



禁 止

介助者の方へ
背ボトムを上げると寝ている人の背中全体に加圧（背圧）が生じ放置すると呼吸困難にもなります。これはどのベッドでも構造上避けることができない現象です。これを解消するために背上げが終わった時に、図の様に背とマットの間に手を入れて背を起こし、背抜き（除圧）してあげてください。

- ・背圧は腰痛、床ずれなど体調を崩す原因になることがあります。



禁 止

サイドテーブルを使用するときは、図のように体重をかけると転倒する恐れがあります。



ベッドの背上げや高さ調節などの操作をする時は、ご利用者の体の一部がサイドレールなどの隙間に入っていないか注意して操作してください。

- ・自分で体位を保持できない方の場合は、体を支えながら操作してください。



モーター作動中にテレビ等にノイズが発生することがございます。予めご了承ください。



禁 止

ヘッドボード、フットボードに荷重をかけて、リハビリ等をおこなわないでください。

- ・怪我や事故の原因になる恐れがあります。



温熱治療具などベッドの上で電子治療器を使用される場合は電源プラグを抜いてください。



⚠ リフト使用時の注意



ベッドの下にリフトの脚を挿入して固定する機種を使用される場合、高さ調節用延長脚を装着することにより、24 cmから 38 cmまでの高さで調節できます。(P17 周辺機器参照)
リフトをご使用される場合は販売店にご相談ください。



停電時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。停電時は電動操作ができませんが、復旧した場合は通常通りご使用できます。停電が長引き、かつ背上げしている状態の場合や、モーターが壊れて動かない等の緊急時の背下げは「停電時の背下げ操作方法(P21)」を参照してください。

⚠ ご使用前・ご使用上の警告と注意

注

- ベッドの高さが低位置でのベッド搬送はしないでください。
・ベッドの部品で床を傷付ける恐れがあります。

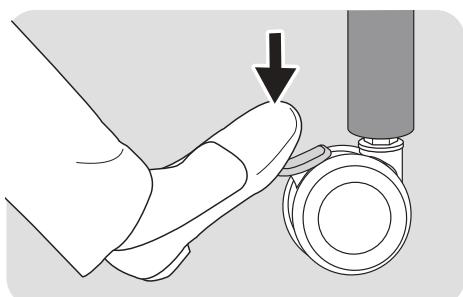
注

- ベッドと壁や周りのものに、はさまれないように注意してください。
・体の一部がはさまれるなど怪我をする恐れがあります。特に、予測できない行動をとると思われる方や体位をご自身で保持できない方には十分注意してください。

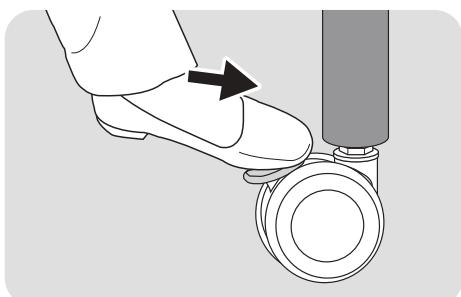
キャスターでの移動について

- 移動する場合は必ず、キャスターのペダルがロック解除されていることを確認してください。
- ベッド設置後は必ず、キャスターのペダルをしっかりとロックしてください。
- キャスターがロックされた状態でベッドを無理に動かすと、故障の原因となりますので絶対におこなわないでください。
- ベッド移動時以外は、必ずキャスターをロックしてください。
- ベッドを移動する時は、足元に注意してください。
 - ・キャスターのペダルに足をぶつけたり、怪我をする恐れがあります。
- ご利用者を搬送する際は、サイドレールを取り付けてください。
 - ・ご利用者がベッドから転落するなど、怪我をする恐れがあります。
- ベッドを移動する場合はボードを持って移動してください。
 - ・サイドレールなどを持つとサイドレールなどに大きな力がかかり、破損や変形する恐れがあります。
- 段差のある場所での移動は避けてください。
 - ・ベッドの破損・変形や故障の原因となる恐れがあります。やむを得ない場合は、ベッドを出来るだけゆっくり動かして移動させてください。
- 段差の乗り越えは避けてください。
 - ・ベッドの破損・変形や故障の原因となる恐れがあります。やむを得ず段差を乗り越える場合は、ベッドを持ち上げて移動してください。持ち上げる際には、必ずベッド本体を持ってください。

キャスターのロック



ロックの解除



—商品についてのお問合せは下記へ—

0120-77-3433



部品の確認

- 開梱した時点で、下記の部品が全て同梱されているか、
また、破損していないか確認してください。

万一、部品の不足や破損があった場合は、販売店または弊社までご連絡ください。

梱包(1/3) 頭側フレーム

◇頭側フレーム×1



◇取扱説明書<保証書付>…1 冊

◇高さ調節用14cm延長脚×4



◇高さ調節用7cm延長脚×4



◇脚座×4



◇コの字ピン×2



梱包(2/3) 脚側フレーム

◇脚側フレーム×1



◇高さ調節用14cm延長脚×2



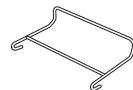
◇高さ調節用7cm延長脚×2



◇脚座×2

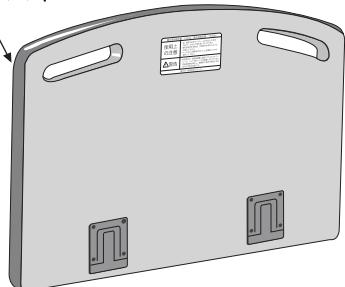


◇マットレス止×1

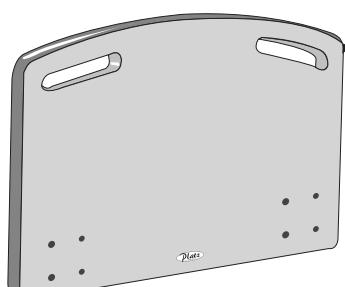


梱包(3/3) ヘッドボード・フットボード

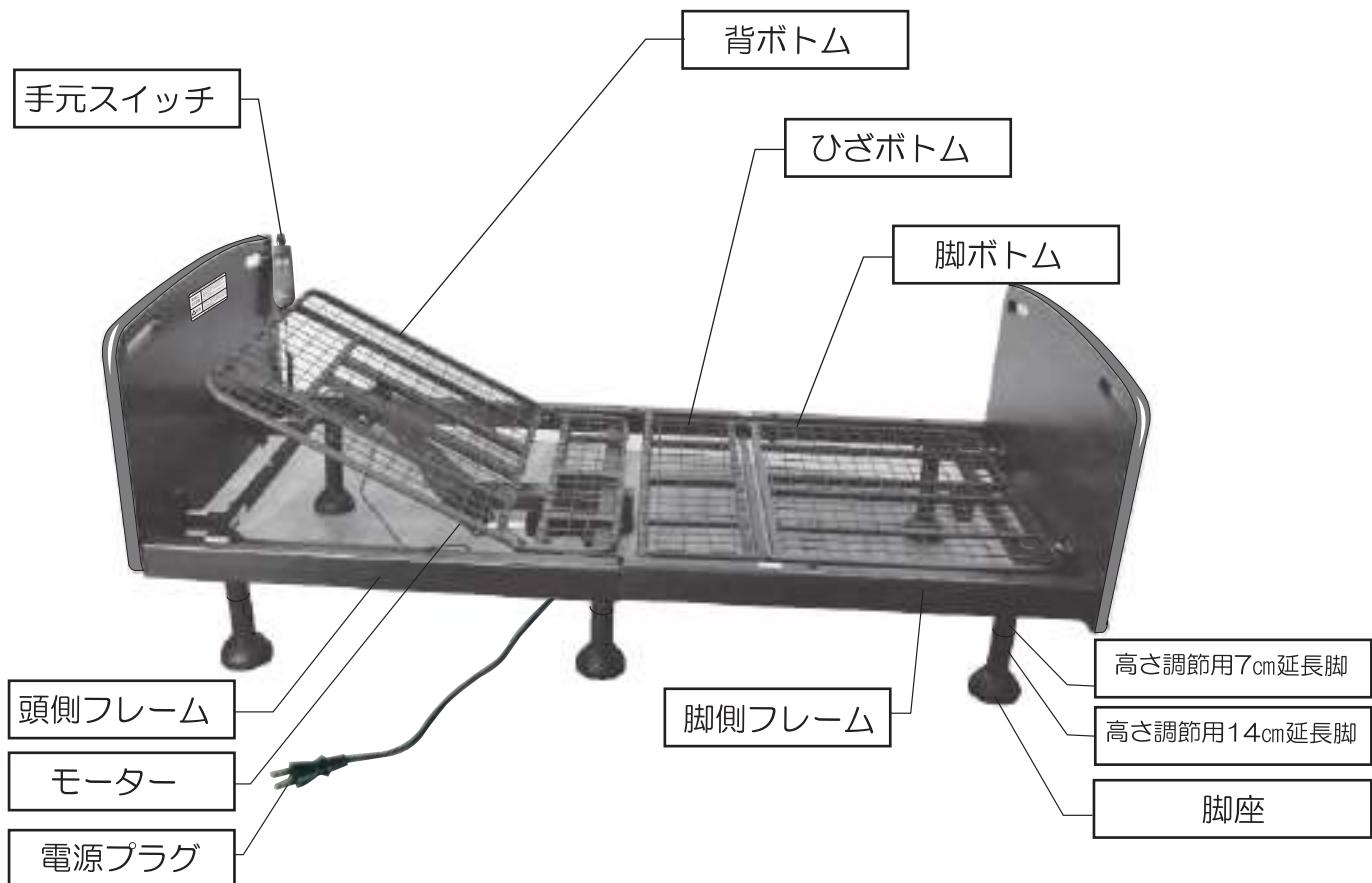
ヘッドボード×1



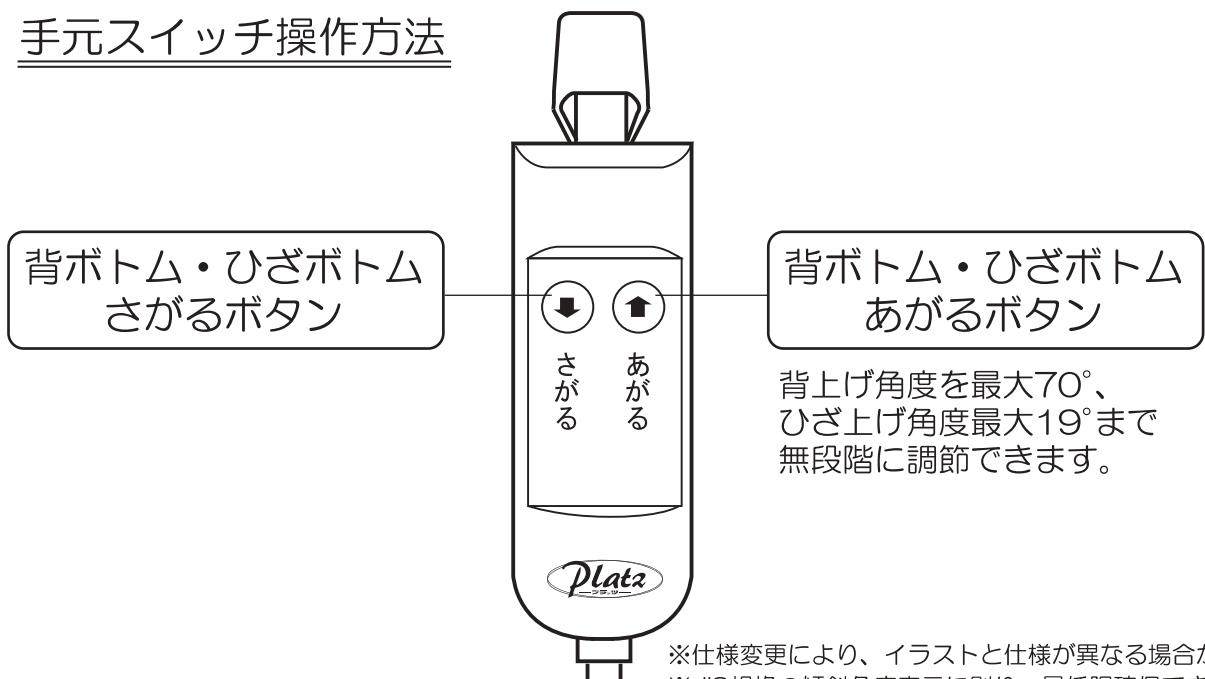
フットボード×1



主要部品の名称と操作方法



手元スイッチ操作方法



※仕様変更により、イラストと仕様が異なる場合があります。
※JIS規格の傾斜角度表示に則り、最低限確保できる角度表示
にしています。

ベッドの組み立て方法

必ず水平な場所に設置してください。

ベッドの質量は約62kgです。さらに使用される方の体重とオプション（周辺機器）を加えた重さが総質量になります。この荷重に充分耐えられる場所へ設置してください。
(最大使用者体重は120kg)



注意

組み立ての際に、手や指をはさまないようにご注意ください

1

頭側フレームを準備します。

- *[床面高さを31cmとする場合]：延長脚14cmと7cm各1本と脚座1個を連結し、頭側フレームに取り付けます。(4箇所)
- *[床面高さを24cmとする場合]：14cm延長脚1本と脚座を連結し、頭側フレームに取り付けます。(4箇所)

頭側フレーム
梱包(1/3)



例)

床面高さを24cmにする場合

高さ調節用
14cm延長脚を
1本使用します



キャスター仕様にする場合

専用キャスターを取り付けてキャスター仕様にすることができます
(P17適合周辺機器参照)

※キャスター仕様で
ベッドを移動する
時はストッパーを
解除してください。
移動する時以外は
ストッパーをロック
してください。



確 認

延長脚と脚座が、フレームにしっかりと取り付けられているか
を確認してください

2

脚側フレーム
梱包 (2/3)

ベッドの組み立て方法

脚側フレームを準備します。

*[床面高さを31cmとする場合]：延長脚14cmと7cm各1本と脚座1個を連結し、脚側フレームに取り付けます。(2箇所)

*[床面高さを24cmとする場合]：14cm延長脚1本と脚座を連結し、脚側フレームに取り付けます。(2箇所)



例)

床面高さを24cmにする場合

高さ調節用
14cm延長脚を
1本使用します



キャスター仕様にする場合

専用キャスターを取り付けて
キャスター仕様にすること
ができます
(P17適合周辺機器参照)



確認

延長脚と脚座が、フレームにしっかりと取り付けられているかを確認してください

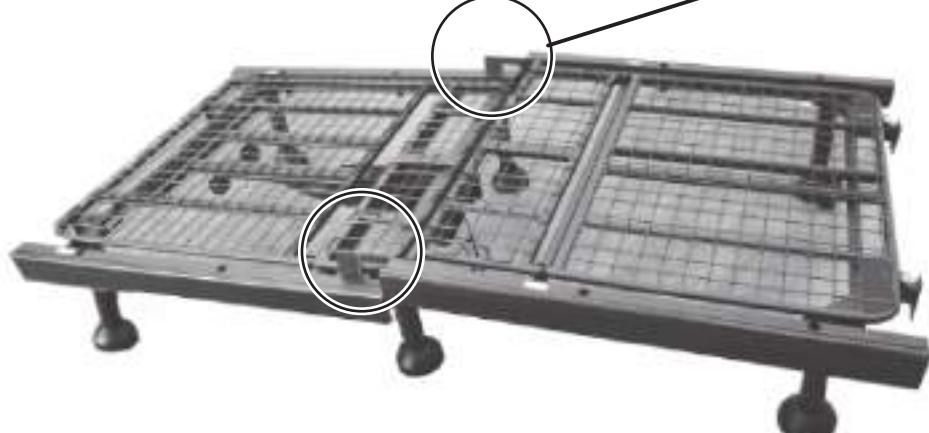
3

頭側フレームと脚側フレームを接続します。
図のように頭側フレームのパイプに
脚側フレームのプレートの凹部分を引っ掛けます。



確認

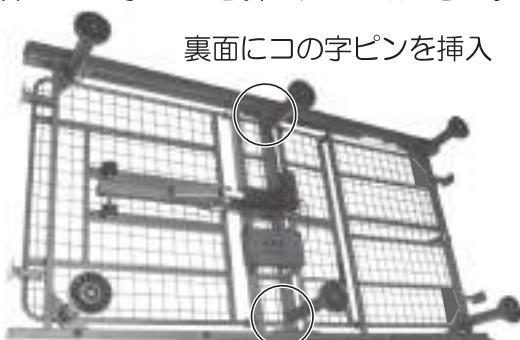
頭側フレームと脚側フレームの
高さが揃っているかを
確認してください



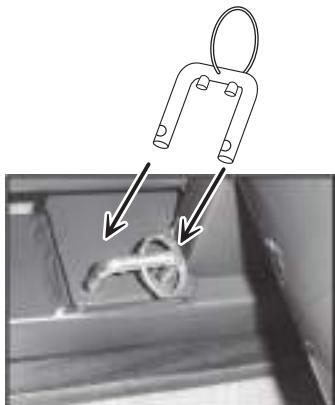
ベッドの組み立て方法

4

頭側フレームと脚側フレームを固定するために付属のコの字ピンを挿します。
図の位置2箇所にコの字ピンを挿入してください。（床面の下側から手を入れてください）



裏面にコの字ピンを挿入



反対側の接続部
にも同様に
コの字ピンを
挿入してください。



組み立てた状態でのベッドの移動は、
決しておこなわないでください。
ベッドを移動する際は、必ずベッドを
分解してください。



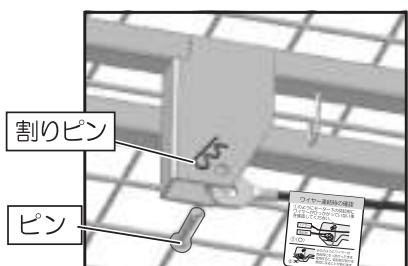
確 認

コの字ピンの磁石が完全に本体の金属部分にくっ付いたことを確認してください

5

脚側フレームの脚ボトムと背ボトムをワイヤーで連結します。
下左図に示された部分のピンと割りピンを外し、ワイヤー先端の穴とスチールの穴にピンを通して再び割りピンを取り付けます。

*脚ボトムを上げない場合は、ワイヤー先端は下右図に示されたフックに引っ掛けください。



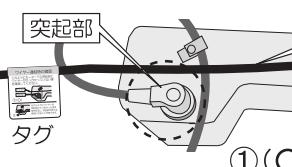
脚ボトム角度19°の場合



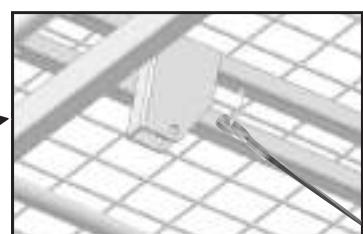
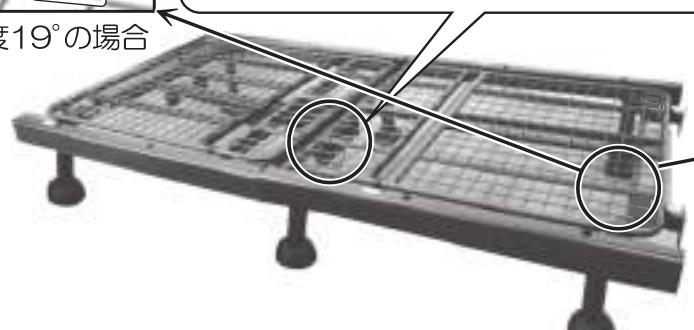
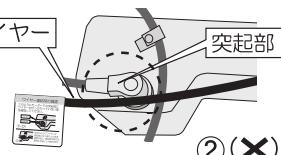
確 認

下図①のようにモーターサークル下の突起部にワイヤーが引っ掛かっていないことを確認してください。

ワイヤー連結時には
ワイヤーに付いているタグの確認事項を
必ずお読みください



*下図②のようにワイヤーが
突起部に引っ掛けたまま使用すると、突起部が抜け
る原因になります。



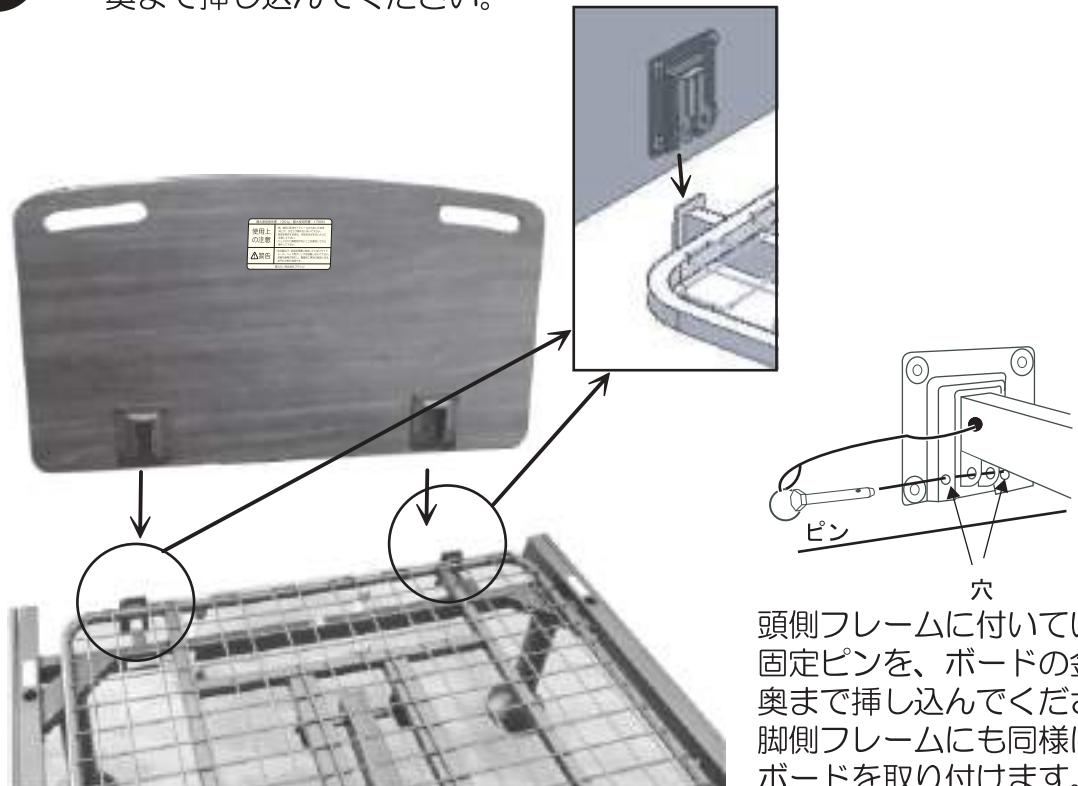
脚ボトム角度0°の場合

*JIS規格の傾斜角度表示に則り、最低限確保できる角度表示にしています。

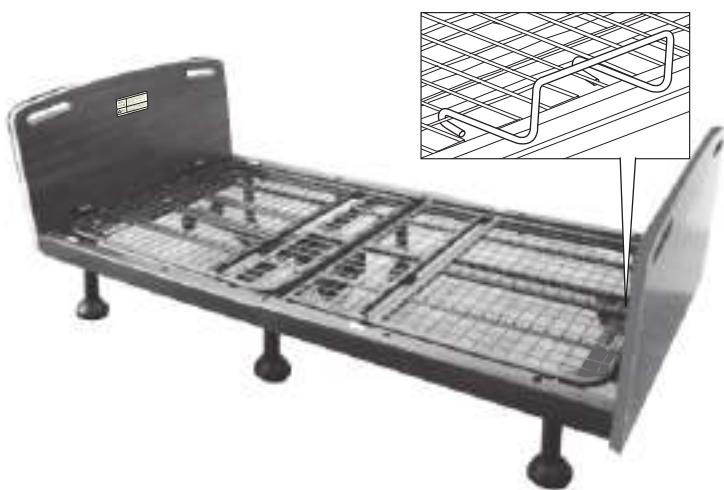
ベッドの組み立て方法

6

頭側フレーム、脚側フレームそれぞれにボードを取り付けます。
図のように頭側フレームにボードを上から挿し込みます。
奥まで挿し込んでください。



頭側フレームに付いている固定ピンを、ボードの金具に奥まで挿し込んでください。
脚側フレームにも同様にしてボードを取り付けます。



マットレス止めをネットのフットボード側に引っ掛け取り付けます。

これでベッドは完成です。
電源プラグをしっかりとコンセントに挿し込み、手元スイッチにて操作し使用してください。

※ベッドの分解方法は、組み立て方法を参照に逆の手順でおこなってください

故障かな・・・！？

商品が動作しないときは、下記項目を確認してください。

症状	確認	処置
商品が動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセント（AC100V）に挿し込んでください。
	電源プラグが破損していませんか？	販売店にご相談ください。
	手元スイッチのコードが抜けていませんか？	手元スイッチのコネクターをモーターの挿込口に挿し込んでください。
	停電していませんか？	確認してください。
	ご家庭のブレーカーがとんでいませんか？	ブレーカーを確認してください。

器具のお手入れ

○お手入れ

■商品のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。

清拭する場合は柔らかい布を使用し、水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞って拭き、その後水に浸した布をよく絞って残った洗剤分を拭き取ってください。最後に乾いた柔らかい布で水気を拭き取ってください。

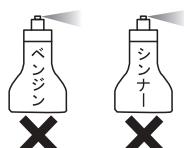


■商品を水で濡らしたり、ベンジン・シンナー・

オイル類・粉末洗剤などを使用しないでください。

殺虫剤をかけたりしないでください。

故障・ひび割れ・サビや感電、火災の原因になり危険です。



○点検

■各部分のピンなどの取り付けを確認し、常にしっかりと取り付けてください。

■高さ延長脚や脚座、キャスターが緩んでいないことを、定期的に確認してください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

■サービスを依頼される前に、取扱説明書の14ページ「故障かな…？」の項目にしたがって確認してください。
それでも直らない場合は、お買い上げの販売店か下記フリーアクセスまでご連絡ください。



ご連絡いただきたい内容

①商品名及び型式（表紙記載） ①

②お買い上げの販売店

（裏表紙保証書記載）

- ・故障内容（出来るだけ詳しく）
- ・ご住所/お名前/お電話番号
- ・お買い上げ日



保証書

お買い上げ日/販売店/お名前を必ず記入し、保証書の内容をよくお読みになって大切に保管してください。（※保証書の再発行は致しません。）

保証期間について

保証期間はお買い上げ日から3年間です。

保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理致します。但し、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

保証期間を過ぎている場合

修理及び部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理致します。

修理代について

修理代は、部品代、基本出張費、技術料で構成されます。

- 部品代…修理で使用した部品代です。
- 基本出張費…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。
- 技術料…商品の診断・故障箇所の修理等の作業にかかる費用です。

※注：お買い上げ時の送り状等を保管いただくことをおすすめします

プラットネットワーク

■本社 〒816-0921

福岡県大野城市仲畑2丁目3-17

TEL:092-584-3434

—商品についてのお問い合わせは下記へ—

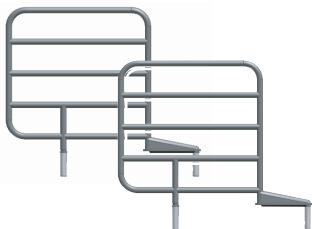
0120-77-3433



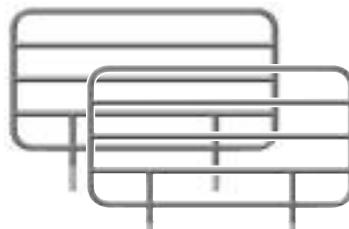
適合周辺機器 別売部品

安全にご使用いただくために、弊社の適合周辺機器をお使いになることをおすすめします。
他社製品を合わせてご使用になって不具合が発生した場合、保証の対象外になることがあります。

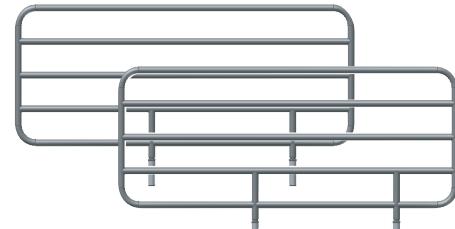
サイドレール (44 cm幅)
PA500-FU44



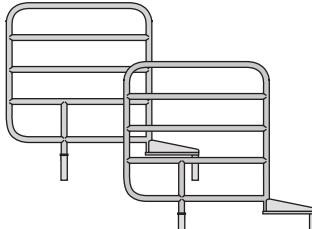
サイドレール (75 cm幅)
BG-75J



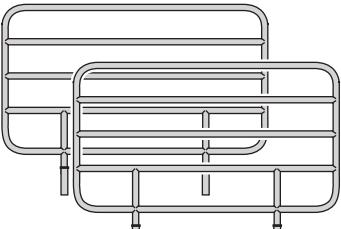
サイドレール (96 cm幅)
BG-96J



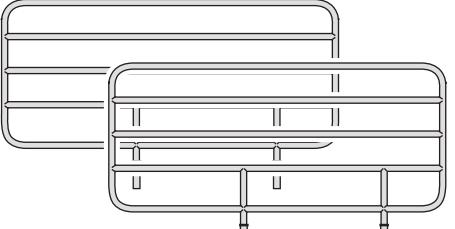
サイドレール (44 cm幅)
PA505-44



サイドレール (75 cm幅)
PA505-75



サイドレール (96 cm幅)
PA505-96



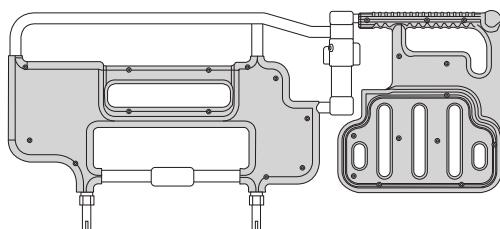
自動ロック式ベッド用グリップ
「ニーパロ」

PZR-AT116J



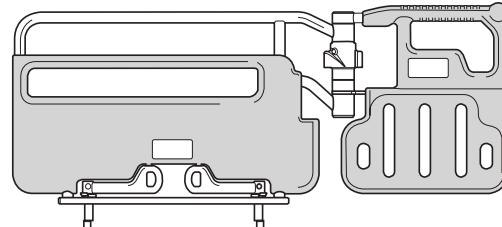
自動ロック式ベッド用グリップ
「ニーパロⅡ」

PF500-116



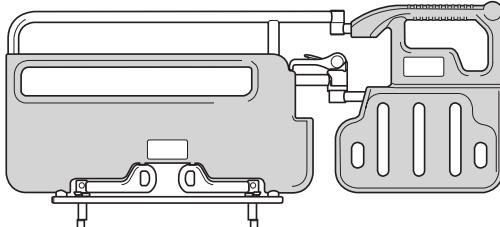
ベッド用グリップ
「ニーパロ+(プラス)」

PG02-116AT



ベッド用グリップ
「ニーパロ-(エル)」

PG03-116M



—商品についてのお問い合わせは下記へ—

0120-77-3433



適合周辺機器

別売部品

Primolet 専用キャスター PPL-8CK6S



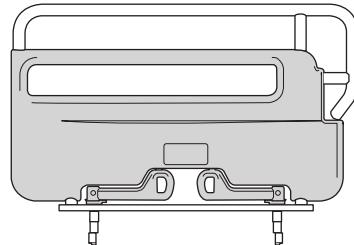
ストッパー付 2 個



ストッパー無し 4 個

ハンドグリップ

PGO4-75



高さ調節用延長脚（各6個組）



高さ調節用14cm延長脚（6個組）
<PDP-140G(6pcs)>



高さ調節用7cm延長脚（6個組）
<PDP-70G(6pcs)>



高さ調節用3.5cm延長脚（6個組）
<PDP-35G(6pcs)>

高さ調節用延長脚により、20.5cmから38cmまでベッドの高さを調節できます。



安全にご使用いただくために、高さ調節用延長脚の組み合わせは延長脚合計が28cmを超えないようにしてください。また、高さ調節用延長脚の組み合わせは2本まででご使用ください。

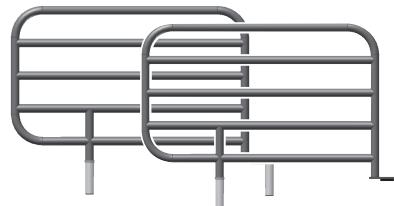
マットレス

推奨マットレス：

PKM-9080、PKM-E80BR、
PD500-TU8909、PD501-TU8909、
PD502-BP8914
PD503-A9008、PM09-A9008、
PM11-9009、PM12-9009
PM13-A9008、PM14-A9008
PM15-A9008

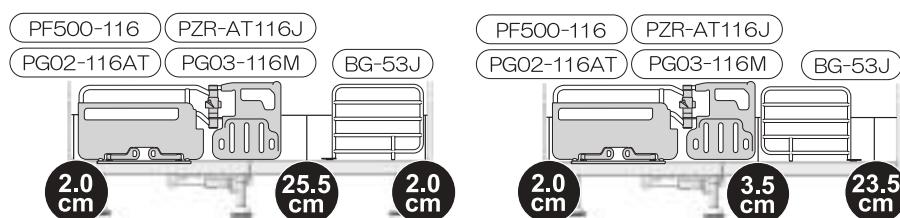
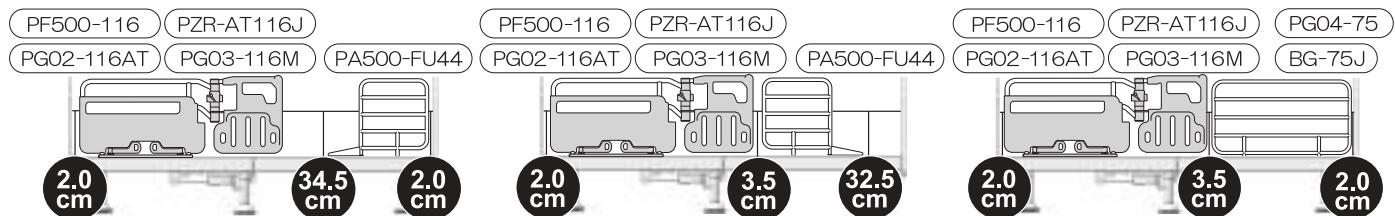
もしくは下記サイズ、質量を満たすもの
サイズ：幅88～90cm×長さ190～193cm
厚さ：最大厚21cm以下、最小厚7cm以上
質量：34kg以下

販売終了 サイドレール（53cm幅）BG-53J

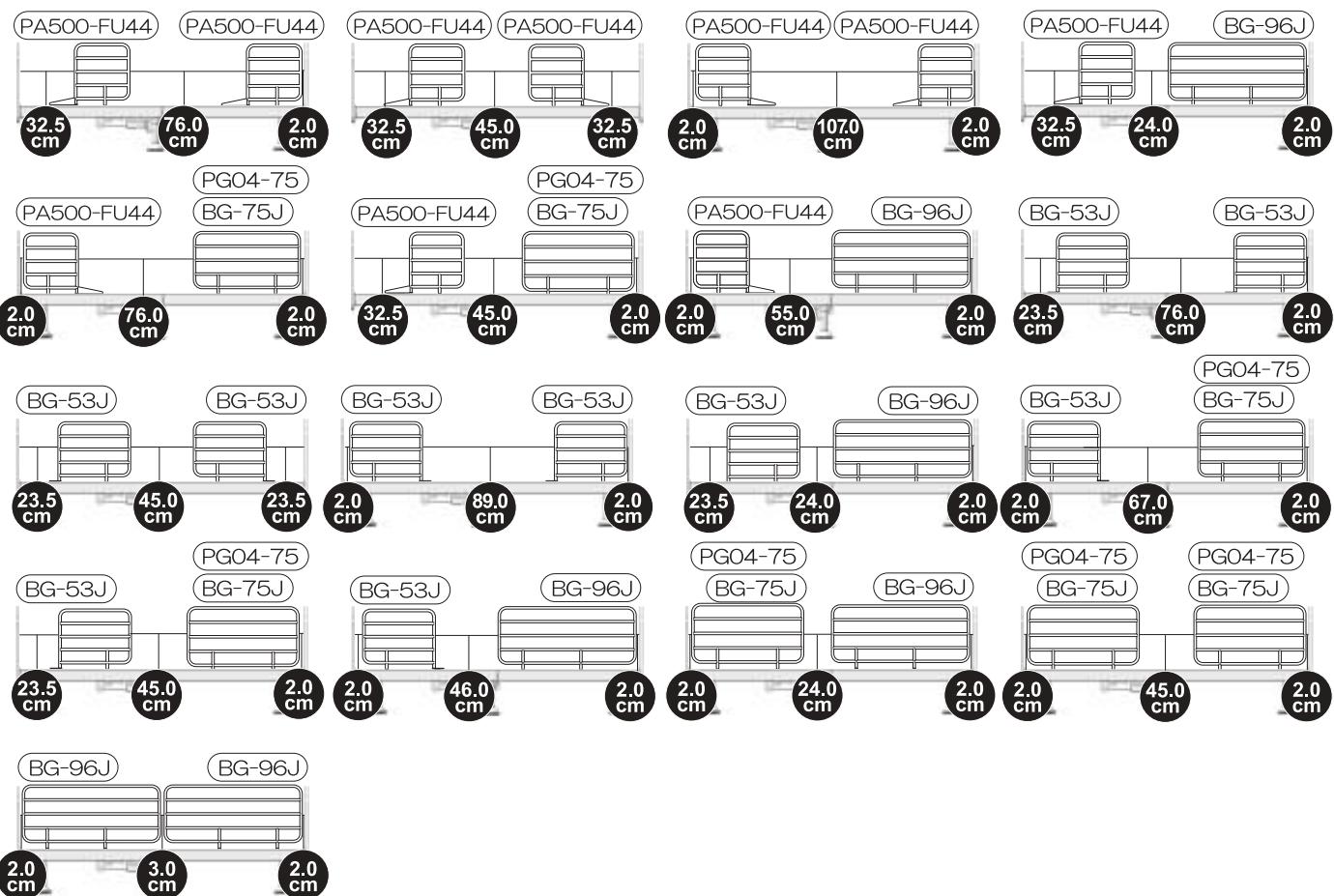


各種サイドレールとの組み合わせについて

- プリモレットとベッド用グリップPZR-AT116J「ニーパロ」・PF500-116「ニーパロⅡ」・PGO2-116AT「ニーパロ+(プラス)」・PGO3-116M「ニーパロL(エル)」・PGO4-75「ハンドグリップ」・サイドレール「PA500-FU44」・「BG-75J」・「BG-96J」・「BG-53J」の組み合わせ時の隙間



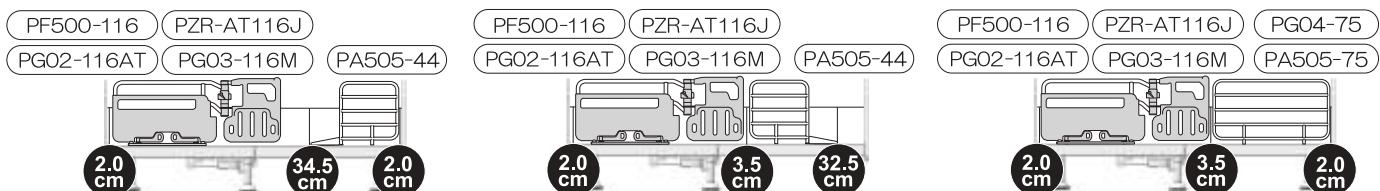
- プリモレットとサイドレール「PA500-FU44」・「BG-75J」・「BG-96J」・「BG-53J」・ハンドグリップ「PGO4-75」の組み合わせでご利用される際の隙間



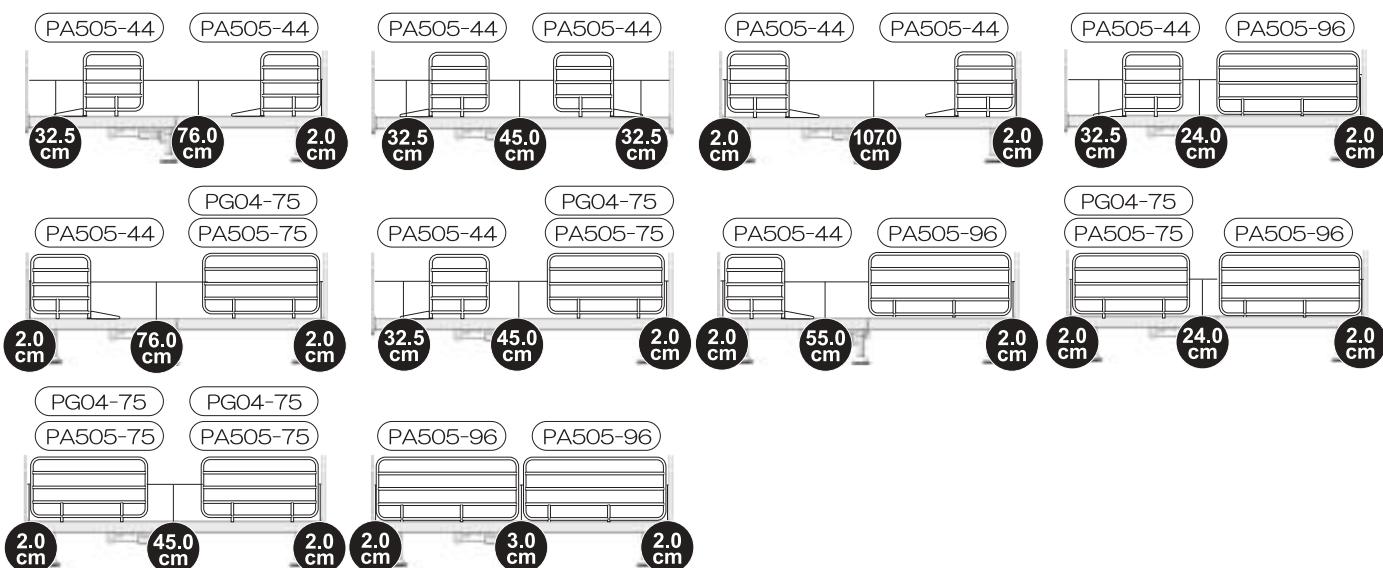
本商品と上記以外のサイドレールを組み合わせると「危険な隙間」が発生します。怪我や重大事故の原因になりますので上記以外の商品と組み合わせないでください。

各種サイドレールとの組み合わせについて

- プリモレットとベッド用グリップPZR-AT116J「ニーパロ」・PF500-116「ニーパロⅡ」・PG02-116AT「ニーパロ+（プラス）」・PG03-116M「ニーパロL（エル）」・PG04-75「ハンドグリップ」・サイドレール「PA505-44」・「PA505-75」・「PA505-96」の組み合わせ時の隙間

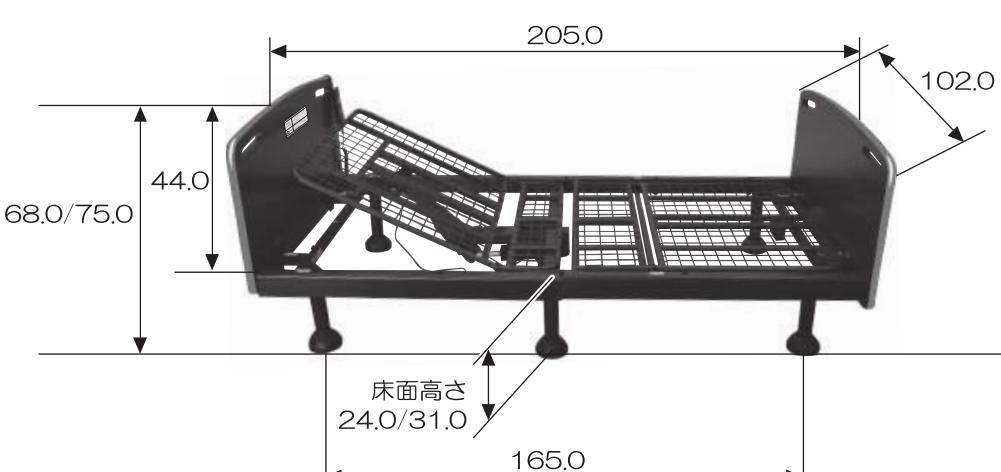


- プリモレットとハンドグリップ「PG04-75」、サイドレール「PA505-44」・「PA505-75」・「PA505-96」の組み合わせでご利用される際の隙間



本商品と上記以外のサイドレールを組み合わせると「危険な隙間」が発生します。怪我や重大事故の原因になりますので上記以外の商品と組み合わせないでください。

商品の仕様

型式	PZB-ES1JFA	
商品名	自立支援介護用電動1モーターベッド	
ベッド寸法	 (単位 : cm)	
梱包商品	(1/3) : 頭側フレーム (2/3) : 脚側フレーム (3/3) : ヘッドボード・フットボード	
梱包サイズ (本体質量)	(1/3) : 104.0×104.0×22.0 (cm) (27.0kg) (2/3) : 117.0×103.0×13.0 (cm) (18.5kg) (3/3) : 110.0×60.0×13.0 (cm) (17.0kg) (本体質量合計 : 62.5 kg)	
材質	ベースフレーム部 : スチール ヘッド・フットボード : プリント紙化粧繊維板 (ウレタン樹脂塗装) サイドパネル : 天然木 (ウレタン樹脂塗装)	
電動機能	背・ひざ運動	
床面形状	通気性に優れ、体にやさしくフィットするスチールメッシュ方式 ボトム形状は、4ブロックに分けてあります 背上げ角度 (0° ~ 70°) ひざ上げ角度 (0° ~ 19°)	
定格電圧	AC100V、50/60Hz	
定格消費電力	50W	
最大使用者体重	120kg / 最大使用荷重 : 1700N	
原産国	ベトナム	

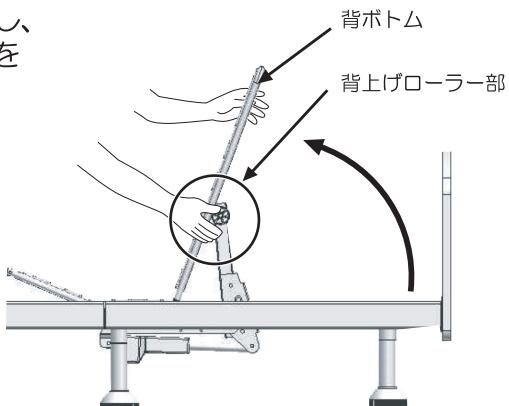
※商品の改良などにより、記載内容と一部異なる場合があります。予めご了承ください

停電時の背下げ操作方法

※作業時は、必ずご利用者様はベッドから降りていただき、作業をおこなってください。

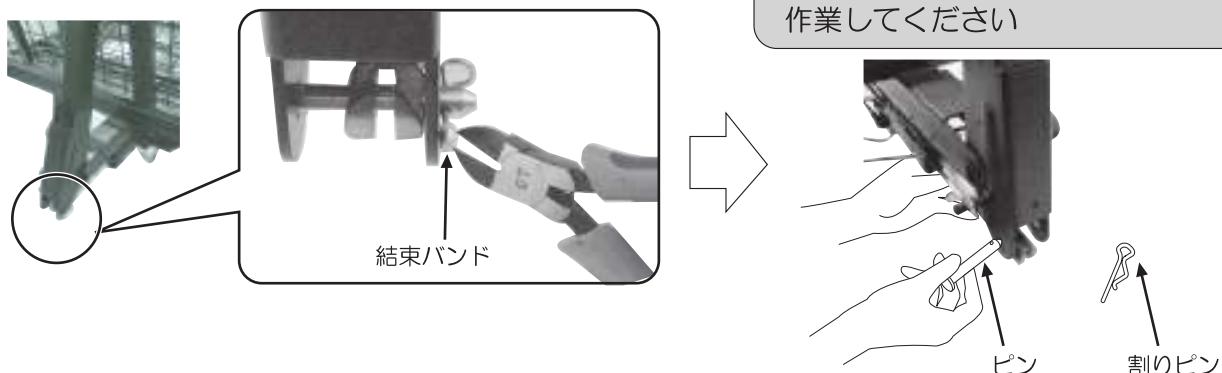
※プラグはコンセントから抜いてください。 ※危険防止のため、作業は2人でおこなってください。

- ①ご利用者様と寝具をベッドから降ろし、
作業は背ボトムと背上げローラー部を
手で支えておこなってください。

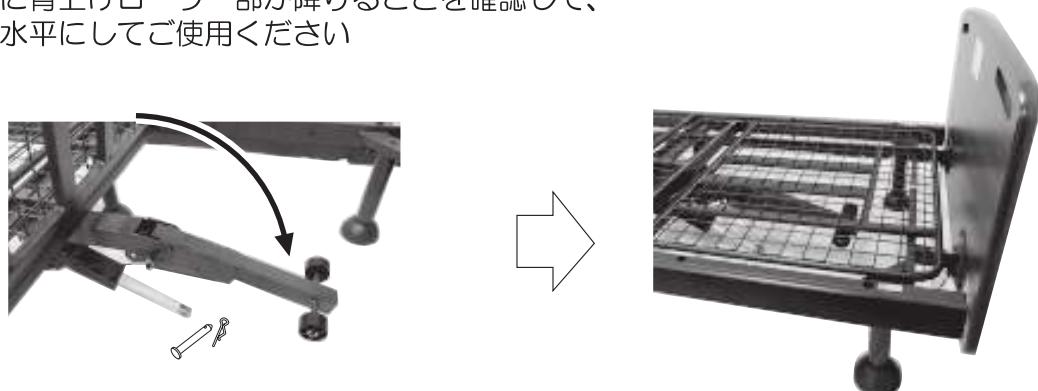


- ②モーター先端の結束バンドを切って、
割りピン及びピンを抜いてください。

ピンを抜く際は、モーター先端で
床を傷付けない様に手で支えて
作業してください



- ③下図のように背上げローラー部が降りることを確認して、
背ボトムを水平にしてご使用ください



電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。

外した割りピンとピンは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。

MEMO

株式会社 プラッツ

〒816-0921
福岡県大野城市仲畠2丁目3-17

'20.02月 作成
NPO062-D